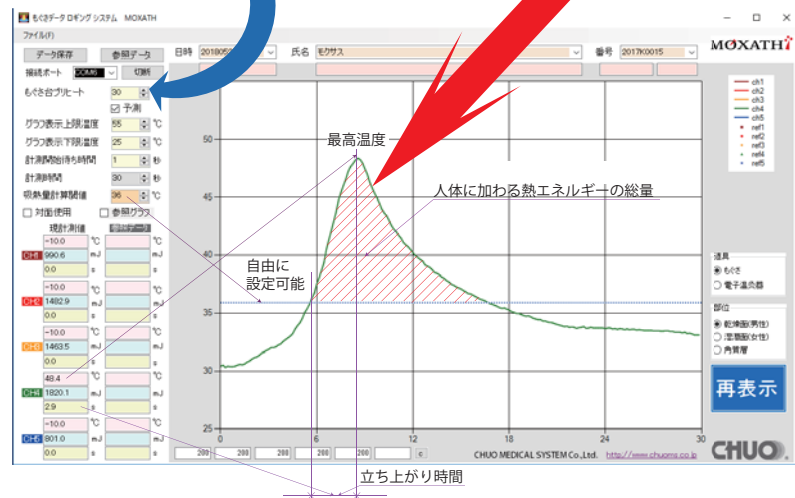


MOXATHの神髄  
もぐさ台は、体温に合わせる  
ことができるプリヒート機能を搭  
載しています。MOXATHは、まさ  
にもぐさ燃焼解析システム  
本領発揮です

MOXATHの神髄  
人体の吸熱をシミュレーション  
効果の発現・発赤・水泡すべて  
皮膚への供給熱量に依存します  
最高温度ではなく熱量です



一灸は、もぐさの研究から生ま  
れました。もぐさは一灸の母です。  
MOXATHは、母に孝行する出来の  
良い子供かも知れません。



一灸 (IKKYU) の計測結果

研究 / 教育の現場には必須アイテムです。

## もぐさ温度計測システム：モクサス MOXATH

業界初

施灸有効熱量の計算：灸が皮膚に与える熱量を表示

これまで、シミュレーションされていなかった施灸が人体に与える最も大きな効果である温熱の量を、熱量シミュレーションし、人体への吸熱予測値を表示。体温相当から最高温度に達するまでの時間を表示する。一般的にこの時間が短いほど熱く感じます。

施灸が目に見える業界初のシステム

画期的

熱量は、国際単位系でJ (ジュール) で表現されます。1Jは、約0.239Cal (カロリー) に換算されます。1Jは1000mJです。

できるだけもぐさの施術状態に近い  
温度変化を計測するために

温度計測は、  
皮膚接触シミュレシ  
ョン温度測定

できるだけもぐさの施術状態に近い温度変化を計測するために、もぐさ燃焼台を人体表面温度に近づけて測定 (30℃~40℃の間で1℃毎に設定可能)。皮膚表面温度が低い冷え性の方とそうではない方の違いもわかります。

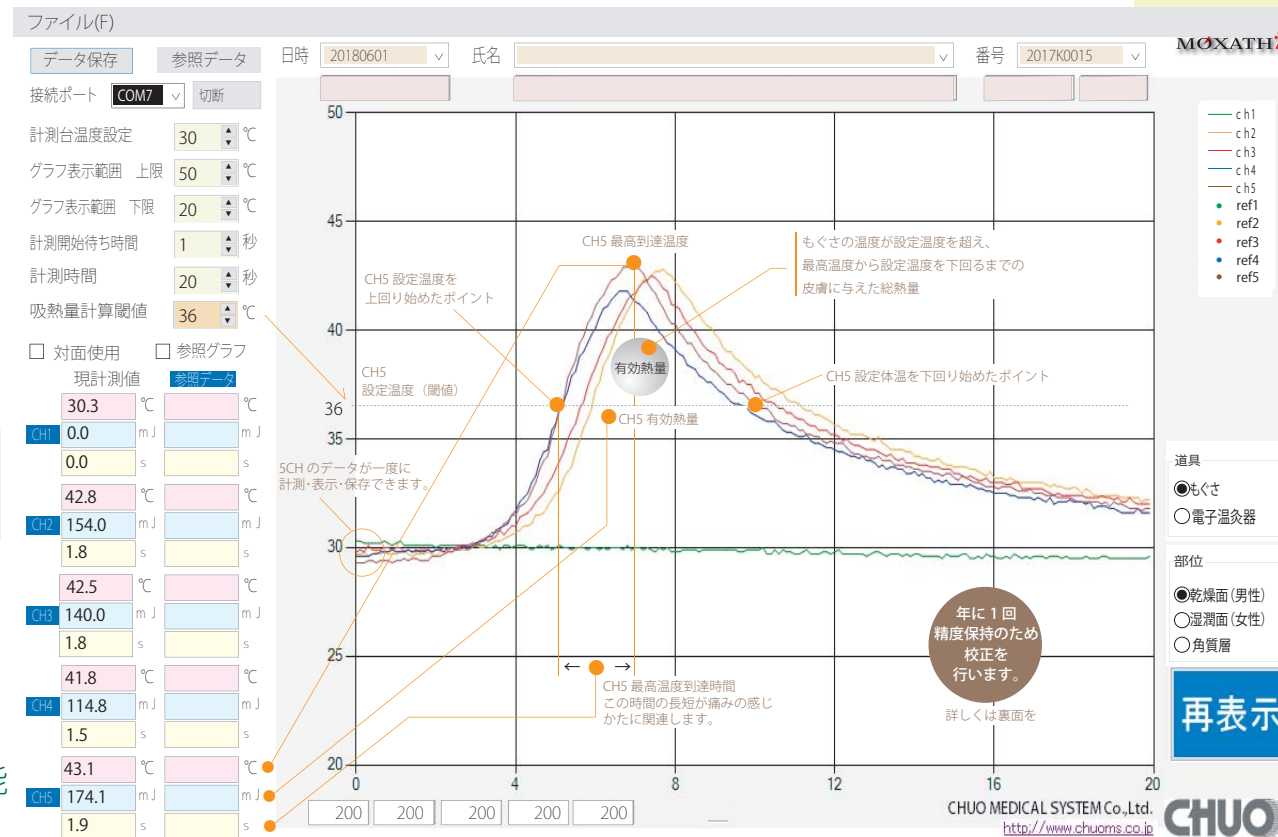
単純な温度センサーではなく、人体が吸熱する熱量を計測するセンサーに、加えて、皮膚表面温度に近い温度に設定できる「プリヒート」機能を搭載しています。



最大5チャンネル測定可能  
各ch60秒記録

独立した5チャンネルの温度変化をグラフ表示。例えばもぐさの品種による違いを調べる場合、そのもぐさ特有のカーブが得られるまで何度でも繰り返せます。

最大5チャンネルの温度測定が可能。各チャンネルとも最大60秒の記録時間があるので、1層、2層と重ね灸を行ったときの測定も可能です。



カンと経験から客観的判断へそれが灸を科学すること  
もぐさの皮膚接触温度感知シミュレーションによる温度計測システム

灸の科学を進めると

研究が変わる→教育が変わる→授業が変わる→臨床が変わる→施灸が変わる

灸を科学するシリーズ



パソコン連携型

パーソナルコンピュータに接続して使用するシステム。単体使用はできません。

温度変化が一目瞭然

最高到達温度 / 時間表示

各チャンネルの最高到達温度を表示。  
立ち上がり時間も計測。

実技 / 実習 / 研究の  
必須アイテム

教育現場  
必須機器

施灸温度と有効熱量を  
客観的数値で計測する。

測定結果は、PC上でグラフ化、比較、保存可能 業界初

計測結果はパソコン上に折れ線グラフとして表示。データ保存と読み出し、プリントが可能。基準となる保存データとの比較や連続施術時のバラつきなど、客観的な評価が可能。

準備簡単  
30秒

研究  
進化

温度を管理  
施術効果を分類  
記録をデータ化  
誰にでもわかる説得力  
一歩深化もっと進化

臨床  
進化

施術効果を温度別に分析  
信頼と工夫で施術に進化  
新しい施術管理のスタート

授業  
進化

楽しく理解力UP  
施術効果を温度別に分析  
信頼と工夫で施術に進化  
新しい施術管理のスタート

視覚訴求効果抜群!!!  
新灸への科学的アプローチで学生募集

学生募集  
魅力強化

導入すれば、  
新しい授業スタイルを提案  
科学性に惹かれる若い学生  
たちの興味が増。教えやすい、  
視覚刺激による  
集中力強化。

学校  
未来化

学生募集 勝つ

トライアルモニター募集中  
裏面をどうぞ